



TRUSTDOCK

民間の身元証明機関/KYCプロバイダー
株式会社TRUSTDOCK



eKYC

electronic Know Your Customer

＝

オンライン本人確認

お客様で導入社数 **No.1** を獲得

圧倒的な導入実績。業界・業種を問わず、広く社会で利用される eKYCサービス



金融・フィンテック

古物・買取・二次流通

シェアリング・CtoC

マッチング・デーティング

仮想通貨・FX

前払い・後払い

MaaS・モビリティ

クラウドファンディング

人材・副業・複業

公営ギャンブル・地域通貨

不動産DX

法人eKYC・KYB

通信サービス・電話代行

NFT・ブロックチェーン

東京商工リサーチ調べ

※2021年6月現在

2021年6月の東京商工リサーチ調べで、「導入社数 No.1」を獲得

業界業種を問わない、デジタル社会のインフラ

金融・決済・後払い・フィンテック



古物・買取・フリマ・二次流通



人材・副業・HR



マッチング、CtoC、EC他



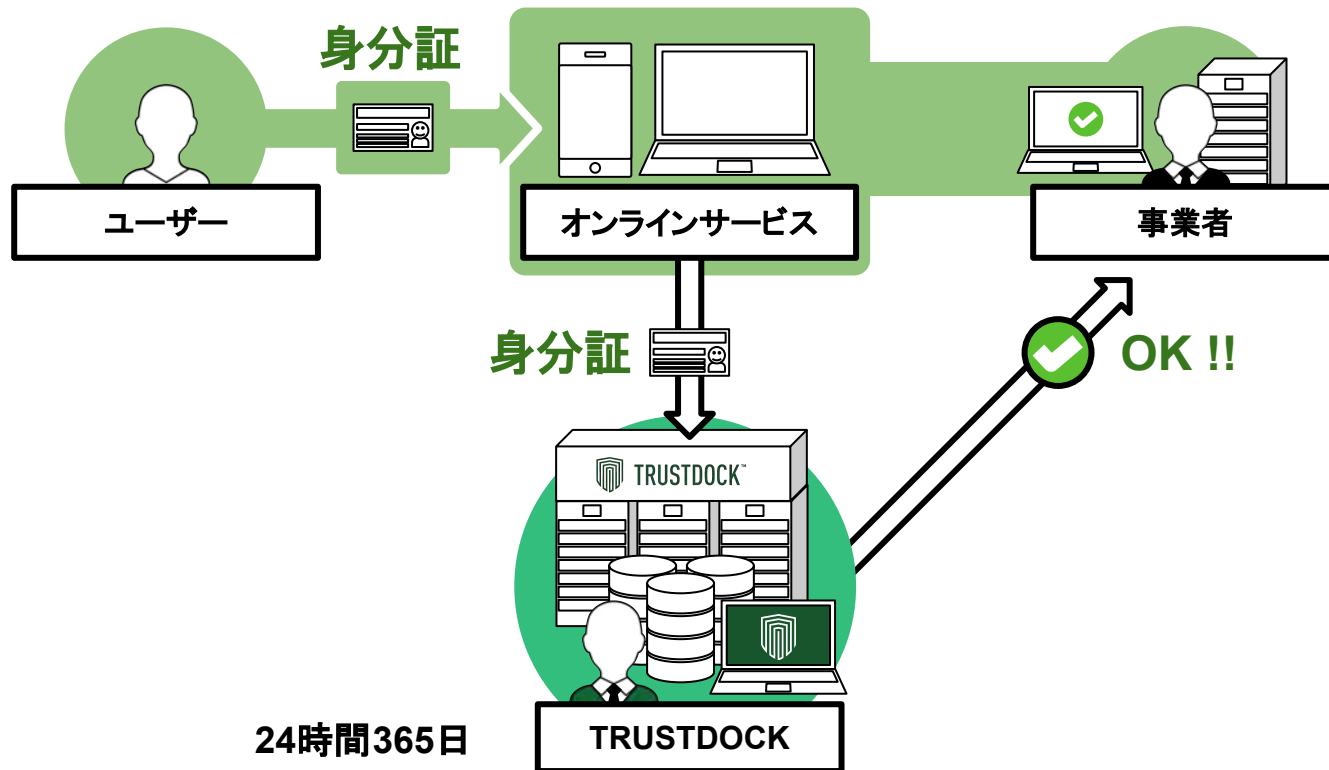
公営ギャンブル、地域通貨



融資、投資型クラファン他、通信

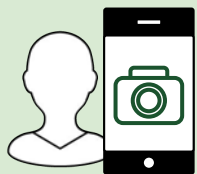


国内唯一のKYC専門会社



KYC・eKYC等の手法を問わず、幅広くKYCソリューションを提供

eKYCだけでなく、KYC商社として、様々な確認APIを用意



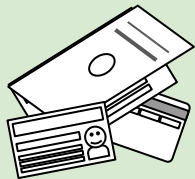
身分証専用
カメラ



補助書類
確認API



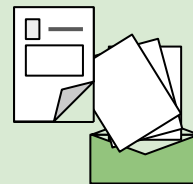
反社リスク
確認API



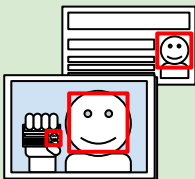
個人身元
確認API



口座情報
確認API



ハガキ&封筒
郵送API



ID-Selfie
API



個人番号
取得API



法人確認
API

KYCの専門機関として、提供しているサービス・プロダクト群

eKYC全対応のデジタル身分証アプリ 「TRUSTDOCK」

iPhone Android

KYC書類提出専用JavaScript 「TRUSTDOCKアップローダー」

パソコン スマホ

アプリ&APIが連携済みの継続的顧客管理 「TRUSTDOCK-CRM」

iPhone パソコン ノーコード/開発無しSaaS Android スマホ 追加カスタマイズ可能

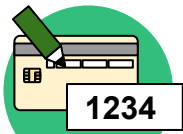
多様なKYCのAPI群 KYC as a Service



個人身元確認
eKYC/KYC



法人確認
eKYC/KYC



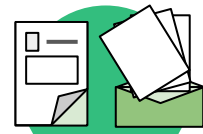
個人番号取得
通知カード、住民票



補助書類確認
住民票、口座、委任状



AMLリスク確認
記事DB、人物DB



郵送物
ハガキ、封筒

行政手続きの本人確認ガイドラインに準拠可能

該当の手続きに対して、業務改革(BPR)を実施

その手続きに本人確認は必要であるか

何を確認する必要があるのか
(属性情報、正当な代理権、本人意思など)

オンライン手続きで想定される脅威に対して
リスク評価を行う

必要な認証強度「身元確認保証レベル(IAL)」と
「本人認証保証レベル(AAL)」を導出

必要な対策を検討・実装

行政手続におけるオンラインによる本人確認の手法
に関するガイドライン

2019年(平成31年)2月25日

各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定

【標準ガイドライン群1D】

1004

【キーワード】

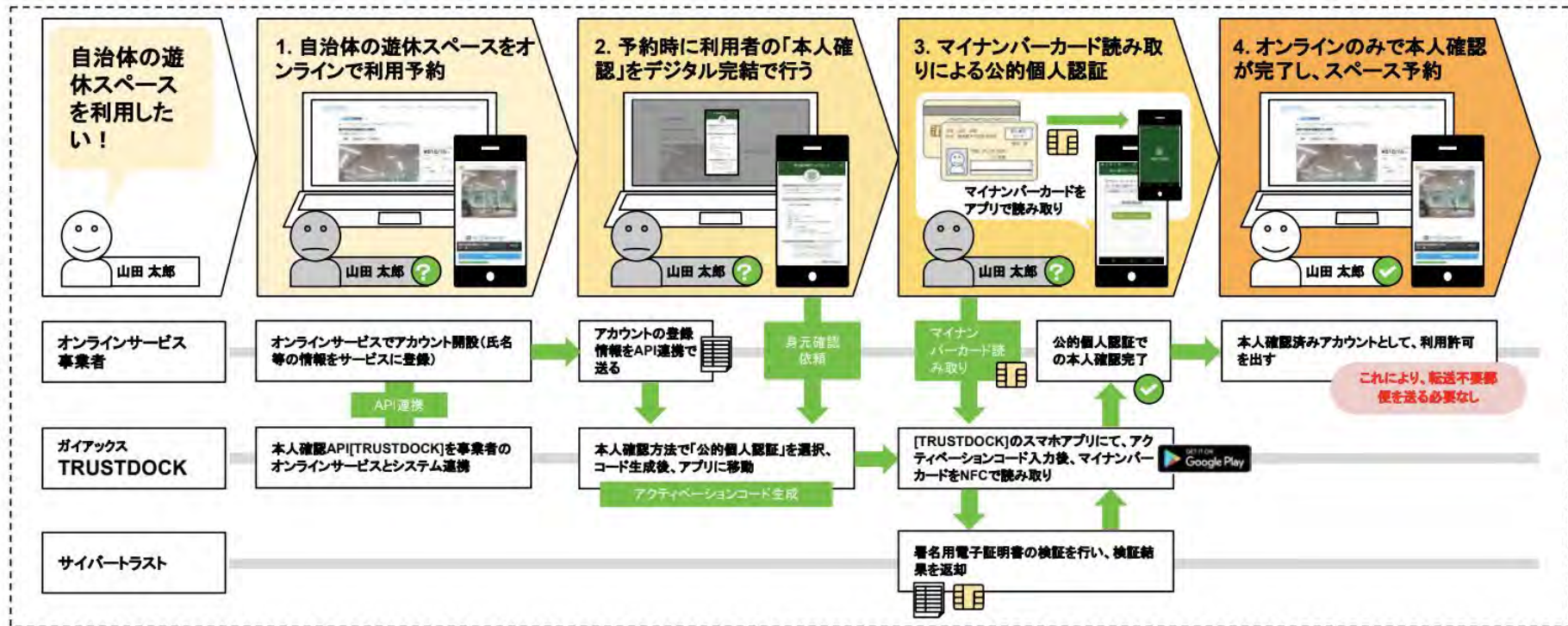
本人確認、身元確認、本人認証、非改ざん性の確保、事実否認の防止、行政手続におけるオンラインによる本人確認、電子署名、認証

【概要】

各種行政手続をデジタル化する際に必要となるオンラインによる本人確認の手法を示した標準ガイドライン附属文書。

<https://www.kantei.go.jp/singi/it2/cio/kettei/20190225kettei1-1.pdf>

2017年から総務省での実証実験など、 スマホでのマイナンバーカードの利活用に取り組む



社外の有識者の皆様と “本人確認に関するアドバイザーボード”を設置



中央大学
座長 **石井 夏生利**
教授
(個人情報保護法 等)



武蔵大学
庄司 昌彦
教授
(パーソナルデータ利活用 等)



宮内・水町IT法律事務所
宮内 宏
弁護士
(電子署名法 等)

個人情報の取扱い・利活用を含め、様々な議論・検討

関係省庁や協会と連携しながらサービス展開



マイナンバーカードを 活用した取り組み

いよいよ「マイナンバーカード」も拡大期に (マイナカード)



運転免許証

約8,198万枚

利用可能:eKYC[ホ][へ][ト][ワ]

※2019年時点/いずれは、マイナンバーカードの ICチップ内にも同様の情報が記録される

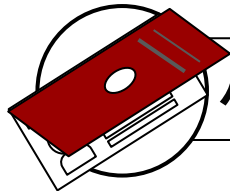


マイナンバーカード

約5,375万枚

利用可能:eKYC[ホ][へ][ト][ワ]

※2022年3月末時点



パスポート

約2,771万枚

利用可能:eKYC[ホ][へ][ト][ワ]

※2020年末時点/2020年以降に発行するパスポートは所持人記入欄が無いため、住所確認必須の手続きの本人確認書類からは除外される

所持しているだけでなく、**活用する時期**に差しかかっている

デジタル身分証アプリ「TRUSTDOCK」



- **マイナンバーカード読取**の公的個人認証 対応
- **電子署名機能** 内蔵
- 犯罪収益移転防止法のeKYC全手法 対応
- 免許証・在留カード等のICチップ読取 可能
- 様々なIDプロバイダーのAPI連携 可能
- **多言語対応** (日本語／英語／他6言語)

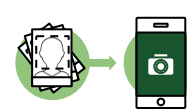
身分証撮影



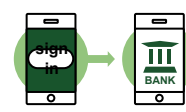
ICチップ読取



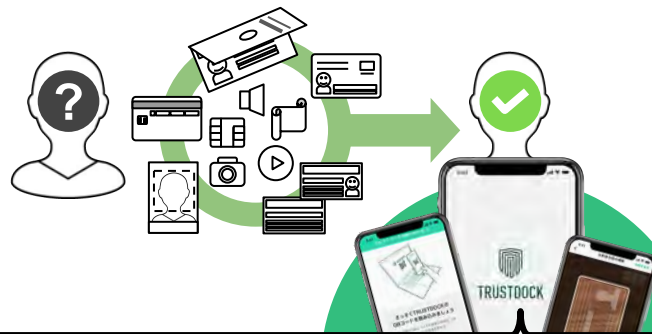
顔写真撮影



API連携



様々な身分証 & IDに対応した本人確認専用アプリ

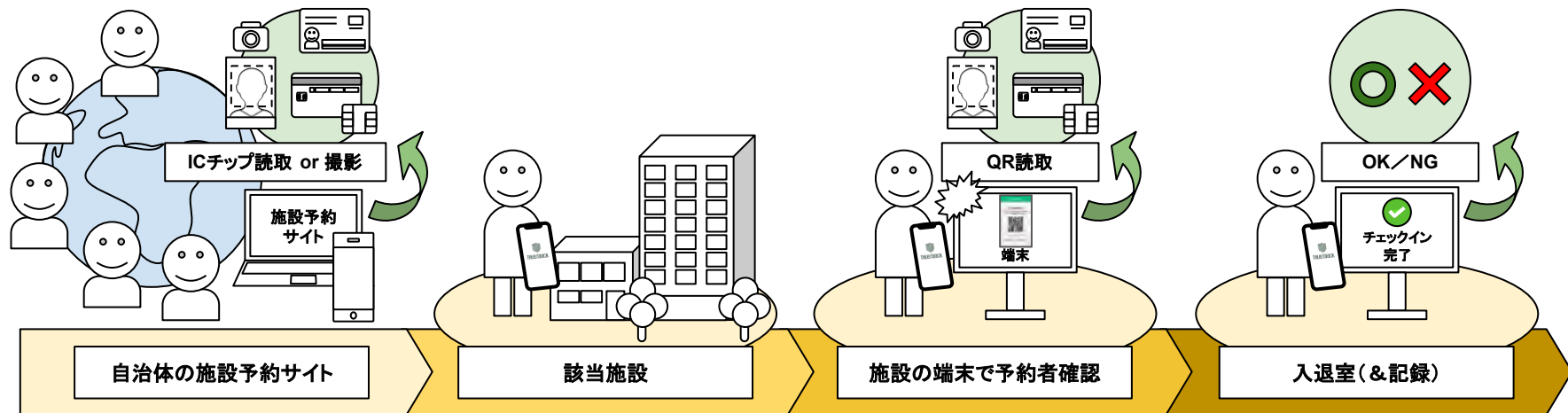


- ・写真付き身分証は7種類対応
 - ・保険証も対応
- ・マイナンバー取得も対応
- ・身分証以外での身元確認も可能
 - ・ケータイ契約
 - ・銀行口座



TRUSTDOCKアプリで 実現するユースケース案

例:「住民の施設予約のDX」



TRUSTDOCKアプリで 実現するユースケース案

例:

- プレミアム商品券や自治体ポイントでの住民確認
- 住民票の写しの請求手続き(公的個人認証での電子署名)
- ふるさと納税ワンストップ特例手続き(公的個人認証+マイナンバー取得)
- 住民向けサービスでの本人確認(自治事務/公的個人認証)
- 入力補助(券面事項入力補助AP)
- 抽選(公的個人認証/利用者証明用電子証明書)



「TRUSTDOCK」は汎用カードリーダーアプリ

TRUSTDOCKアプリは、マイナカードのカードリーダー

TRUSTDOCK身分証アプリによるeKYC[7]

【手順】ユーザー側の作業時間：約60秒

1. PCの場合：WEBサイトに表示されたQRコードを読み取る
スマホの場合：WEBサイトのボタンをタップする
2. 案内に従ってマイナンバーカードを一回読み取る
3. カード認識後、もう一度読み取りピンコードを入力する
4. 本人確認が完了




PCの場合、画面上のQRコード読み取り
スマホの場合、身分証アプリが自動で起動

マイナンバーカードの公的個人認証でeKYC（本人確認）



マイナンバーカードをスマホにかざす



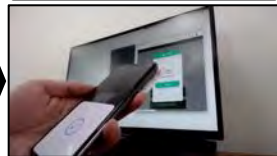
IC読み取りのためにボタンをタップ



マイナンバーカードのパスワードを入力



公的個人認証により本人確認完了



【事例】

行政書士事務所が運営するクラウド顧問サービス「顧問団24」が、TRUSTDOCKデジタル身分証アプリでのマイナンバーカード公的個人認証を導入



身分証のカードリーダーとしてTRUSTDOCKアプリをWEBサイトに連携

行政関連の取り組み事例

官民間問わず利用可能な、TRUSTDOCKアプリ



東京都行政手続クラウド申請

実運用: TRUSTDOCKアプリで公的個人認証

東京都



農林水産省

実運用: TRUSTDOCKアプリで公的個人認証

MAFF
農林水産省



「つくばスタートアップパークの利用申請デジタル化」

TRUSTDOCK利用による、在宅完結するデジタル申請

申請プロセス（住民側の作業）

承認プロセス（自治体側の作業）

PoC: 在宅申請

つくば市
TSUKUBA CITY

オンラインにて、アカウント登録（出勤状況管理システム）

職員確認 → QRコード読み取り → アプリダウンロード → アプリで確認 → 提出完了（+確認）

身分証による身元確認 + 職員証による職員確認 + デジタル身分証の発行

PoC: 職員の勤怠管理

福岡市
FUKUOKA CITY

東京都「TRUSTDOCKアプリで公的個人認証」



The screenshot shows the homepage of the Tokyo Metropolitan Government's administrative services cloud application. At the top left is the Tokyo Metropolitan Government logo and the text "東京都". To its right are navigation links for "ホーム" (Home) and "ご意見入力フォーム" (Feedback Form). The main banner features a background image of modern skyscrapers and the title "東京都行政手続クラウド申請". Below the title are two buttons: "申請手続を探す" (Search for application procedures) in blue and "ログイン" (Login) in orange. Underneath the banner is a section titled "お知らせ" (Notice) with a sub-link "手続を探す" (Search for procedures). Below this is a section titled "東京都からのお知らせ" (Notice from Tokyo Metropolitan Government). The first notice is dated "2022年3月22日" (March 22, 2022) and is titled "リリースのお知らせ" (Release notice), with the text "東京都行政手続クラウド申請ツールでの電子申請の受付を開始しました。" (We have started accepting electronic applications through the Tokyo Metropolitan Government administrative services cloud application tool).



農林水産省「TRUSTDOCKアプリで公的個人認証」



「つくばスタートアップパークの利用申請デジタル化」実証

これまでのアナログな申請プロセス



「つくばスタートアップパークの利用申請デジタル化」実証

TRUSTDOCK利用による、在宅完結するデジタル申請プロセス



まずは住民側の作業をデジタル化（在宅で申請手続きが完結するプロセスに変更）

「デジタル身分証アプリによる自治体職員の勤怠管理」実証

1. 事前にオンラインにて、アカウント登録（出勤状況管理システム）



身分証による身元確認 + 職員証による職員確認 + デジタル身分証の発行



「デジタル身分証アプリによる自治体職員の勤怠管理」実証

2. 該当施設の端末にて、出勤時&退勤時に打刻する（出勤状況管理システム）



ワンタイム確認コードでの認証



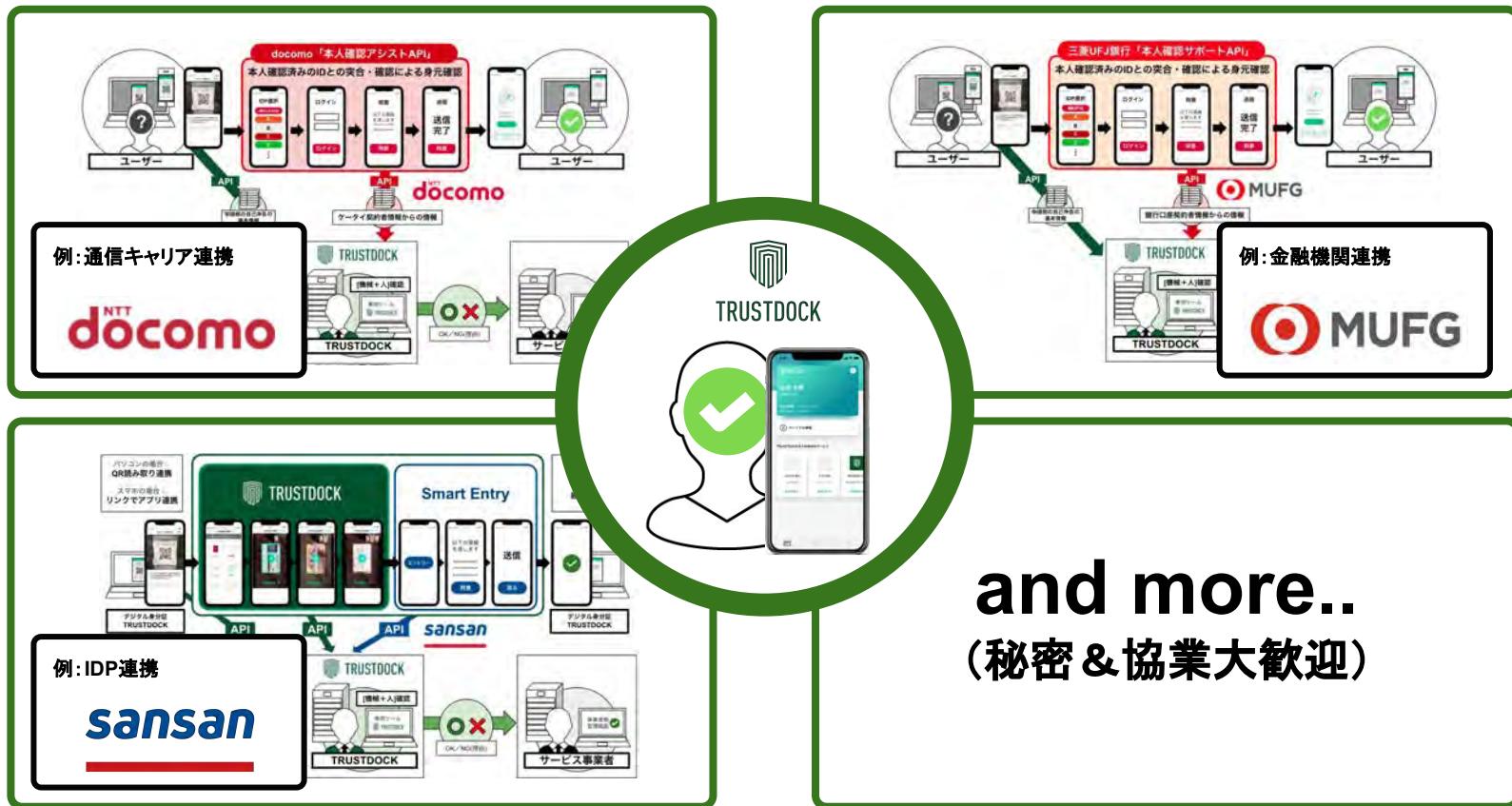
自治体の地域通貨・コイン購入時の本人確認



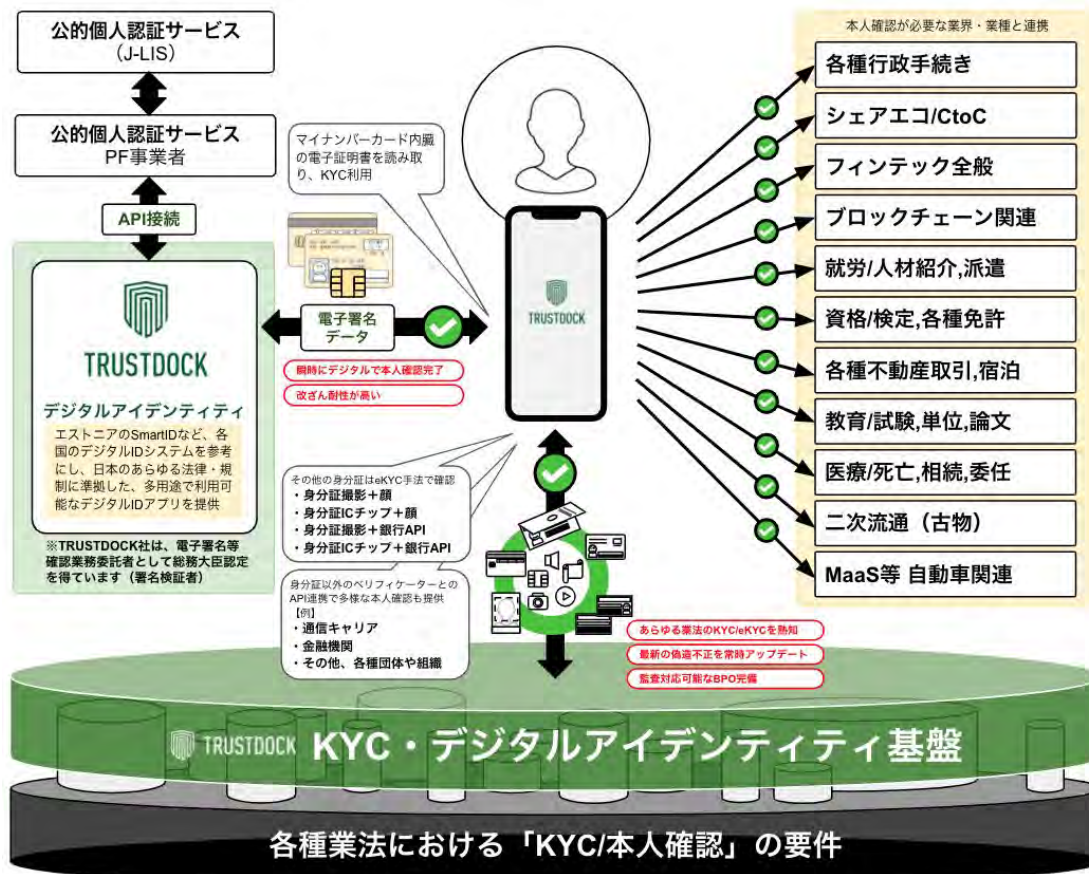
その他の取り組み事例

個人情報連携のハブとして機能するTRUSTDOCK

民間事業者とのハブとしてのTRUSTDOCKアプリ

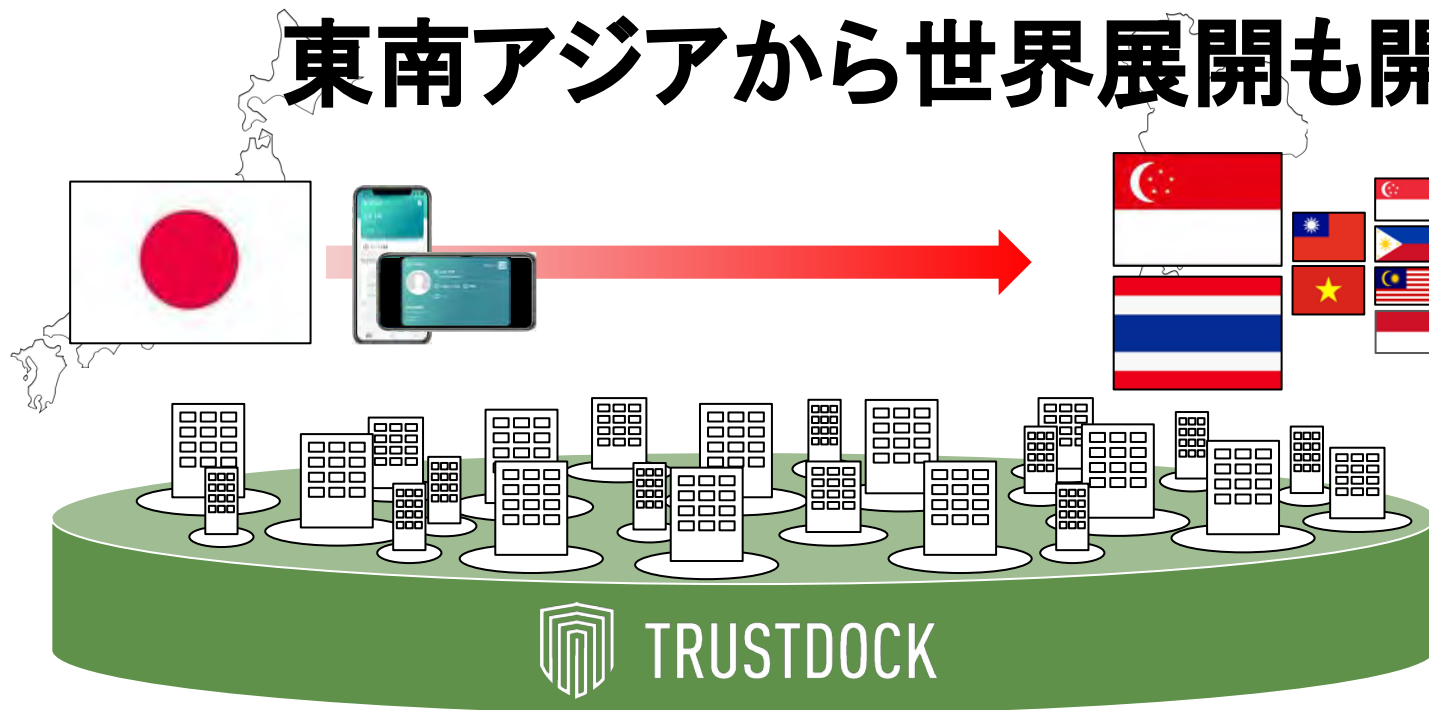


企業にはKYCやAMLのAPI群を、個人にはデジタル身分証を提供し、 デジタル社会を支えるインフラ基盤を構築中



海外展開／タイ・シンガポール等、東南アジア進出／オールジャパンで世界へ

東南アジアから世界展開も開始



タイ法人及び
事業免許も取得済



ETDA
ETDA
www.etda.or.th





タイの行政とも会話

日本発のデジタルアイデンティティ・KYCのインフラ整備に尽力

会社紹介



社名	株式会社TRUSTDOCK (英文表記: TRUSTDOCK Inc.)	
本店所在地	〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-5-3 Nagatacho GRID	
代表者	代表取締役: 千葉 孝浩	
役員	取締役: 肥後 彰秀 取締役: 菊池 梓	

	経済産業省の育成支援プログラム「 J-Startup 」選定企業	
所属団体	FISC 金融情報システムセンター Fintech協会 (理事) 日本ブロックチェーン協会 (アドバイザー) OpenID Foundation・ジャパン (KYCワーキンググループ) FIDOアライアンス (Identity Verification & Binding Working Group) NPO日本ネットワークセキュリティ協会 シェアリングエコノミー協会	

主要株主	 MUFG 三菱UFJキャピタル	 SMBC SMBCベンチャーキャピタル	 MIZUHO みずほキャピタル	 Sony Innovation Fund	 GLOBIS CAPITAL PARTNERS	 STR/VE	 500
------	--	--	--	---	---	--	---